| 授業科目名 | 海洋AIワークショップ Ⅱ | | |
|-------------------------|---|---|--|
| 開講学科•専攻 | 博士後期課程 (共通) (共通) | | |
| 科目区分·専攻分野 | 研究科共通科目 | | |
| 対象学年 | 1年 | クラス | 10 |
| 単位区分 | 選 | 単位数 | 1単位 |
| 開講学期 | 通年 | 授業形態 | 博士後◆研究科共通 |
| 曜日・時限 | 集中 | 講義室 | |
| 主担当教員 | 兵藤 哲朗 | | |
| 担当教員 | 兵藤 哲朗、木野 亨 | | |
| 目標と内容及び計画 | 業の創出が期待されている。それをの知識を生かして議論し、解決策をからの講師が多様な海洋分野でのワークショップ形式での討論を行う。研究者とのコミュニケーションカ、自力、さらに自ら課題を発見し仮説を第1回 AI実装プロジェクトのライフ・第2回 AI技術者が身につけるべき第3回~第14回・テーマの背景説明、提示(90分/回・ワールドカフェ方式によるグループ第15回 まとめ・気づき開講時期:6月~10月 ※開講予定日(各回4,5時限 14:40-第1、2回 2023/6/22(木)第3、4回 2023/7(右)第5、6回 2023/7/13(木)第5、6回 2023/7/13(木)第5、10回 2023/9/7(木)第9、10回 2023/9/14(木)第11、12回 2023/10/12(木)第11、14回 2023/10/19(木)第15回 2023/10/26(木)(4時限目) 懇親会 2023/10/26(木)(5時限目予備日 2023/9/28(木)予備日 2023/10/5(木) | コミュニケーションカ(講義) コ/テーマ) プ討議(90分/回/テーマ) -17:50) | 々な専門分野の研究者がそれぞれ 本講義では、海洋AIコンソーシアム 提示してワールドカフェ方式による 以外の最新情報の修得、異分野の 気から海洋諸問題をとらえる俯瞰 |
| 成績評価の方法 | 毎回の討論への参加状況、ファシリテーション状況を評価する。 | | |
| その他 | 履修条件:卓越プログラム学生もしくは前期課程科目「人工知能と機械学習」「深層学習」を習得済みまたは 聴講済みであること。 なお、本授業は、前期課程の「海洋AIワークショップ I 」と同時開催とする。「海洋AIワークショップ I 」のシラ バスも参照すること。 本授業を履修する後期課程学生は、自ら討論に参加するとともに、前期課程の学生をファシリテートし自由 な発想でアイデアを引き出す役目も担う。 | | |
| SDGs(持続可能な開発目標)との 関連 | 9 産業と技術革新の基盤をつくろう 12 つくる責任 つかう責任 14 海の豊かさを守ろう | | |